

## 機能比較表

機能比較の詳細はこちらから▶



|      | プロフェッショナル版               | スタンダード版 |
|------|--------------------------|---------|
| 基本機能 | 新デモザイク処理                 | ●       |
|      | RAW / TIFF / JPEG 調整     | ●       |
|      | 露出補正                     | ●       |
|      | ハイライト/シャドー               | ●       |
|      | ホワイトバランス調整               | ●       |
|      | 調子(トーン)調整                | ●       |
|      | 黒レベル/白レベル                | ●       |
|      | シャープ調整                   | ●       |
|      | ノイズリダクション                | ●       |
|      | スポッティングツール(ゴミ取り)         | ●       |
| 応用機能 | 回転・デジタルシフト               | ●       |
|      | トリミング領域設定                | ●       |
|      | 合成機能                     | ×       |
|      | 部分補正ツール                  | ×       |
|      | Apple ProRAW の領域情報に対応    | ×       |
|      | モノクロコントローラ(カラーフィルタによる調整) | ×       |
|      | マリンコントローラ(水中写真用ホワイトバランス) | ×       |
|      | ファインカラーコントローラ(基本/詳細)     | ●       |
|      | 修整ブラシ                    | ×       |
|      | レンズプロファイルによるディストーション補正   | ●       |
|      | かすみ除去                    | ×       |
|      | Auto 領域指定ツール             | ×       |
|      | 美肌処理                     | ×       |
|      | ノイズ付加                    | ×       |
|      | ネガフィルム反転ツール              | ●       |
|      | メディアから PC への取り込み/振り分け機能  | ×       |
|      | フィルタによる絞込み機能             | ●       |

※この比較表は機能の一部となります。

汎用RAW現像ソフト

# SILKYPPIX

## DEVELOPER STUDIO

### プロフェッショナル版 / スタンダード版 共通カタログ

# 画質革命

新たな画像処理技術で今までにない解像感を。



プロフェッショナル版にしかない、  
クリエイティブな作品を作るための機能が満載

# PRO 11

ダウンロード版販売価格  
(税込) **22,000 円**  
パッケージ版販売価格  
(税込) **28,050 円**  
**プロフェッショナル版**

# 11

ダウンロード版販売価格  
(税込) **13,200 円**  
**スタンダード版**

画像調整が初めての方にも安心の、  
作品作りに欠かせない基本機能をしっかり搭載

## 動作環境

1ライセンスで3台のPCに登録可能

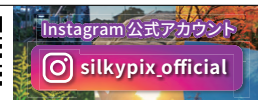
### Windows®

Microsoft® Windows® 11 / 10 64bit 版<sup>※1</sup> <sup>※2</sup>  
Intel® Core™ 2 Duo 以上 または AMD Athlon™ 64 X2 以上のプロセッサ  
DirectX 10 以上に対応したグラフィックボード  
4GB 以上の RAM (8GB 以上推奨)  
20GB 以上の空き容量のあるハードディスク<sup>※3</sup>  
1,024x768 以上の画面解像度をサポートするディスプレイ

### macOS

macOS® v10.15, v11, v12, v13  
Intel® Core™ 2 Duo 以上のプロセッサ  
4GB 以上の RAM (8GB 以上推奨)  
20GB 以上の空き容量のあるハードディスク<sup>※3</sup>  
1,024x768 以上の画面解像度をサポートするディスプレイ

※1 Microsoft® Windows® 10 のタブレットモードには対応しておりません。  
※2 32bit 版の OS には対応しておりません。  
※3 選択コマの合成実行時は 50GB 以上の空き容量が必要となることがあります。



・SILKYPPIX® はアドワ株式会社登録商標です。 ・Windows® はMicrosoft® の登録商標です。 ・macOS® はApple, Inc. の商標です。 ・Intel® はIntel Corporationの登録商標です。 ・その他記載されている会社名製品名等は一般に各社の商標および登録商標です。

**Adwaa**

**TECHNO HORIZON**

テクノホライゾン株式会社

アドワ株式会社 <https://www.adwaa.co.jp/>

本社：東京都千代田区富士見2-7-2 ステージビルディング13F  
名古屋オフィス：愛知県名古屋市中区栄町1-3-4  
(システム開発部) 愛知県名古屋市中区千代通2-13-1  
大阪オフィス：大阪府大阪市中央区本町4-3-9 本町サンケイビル7F  
徳島オフィス：徳島県徳島市中昭和町3-6-2  
長野オフィス：長野県茅野市豊平5239-1

【営業委託拠点】 テクノホライゾン株式会社(札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡)

※記事案書の内容は2023年9月現在のものです。 ※仕様は予告なく変更されることがあります。



Adwaa



# PRO 11 11

[www.SILKYPPIX.com](http://www.SILKYPPIX.com)



# SILKYPIX

シルク

## 絹のように滑らかで自然な写真を目指して。

SILKYPIX® が目指すのは、階調性豊かで自然な発色の美しい写真づくりです。

あなたが、ファインダー越しに思い描いたイメージに仕上げるためのパートナーとして、最新の画像処理技術を駆使して期待に応えます。

SILKYPIX® は、あなたの写真に対する”拘り”と、作品を創造する”欲び”を叶えることをお約束します。

RAW 現像という名の至福の時間をご堪能ください。

### RAW 現像で、あなたのアート表現をワンランク上のステージへ

#### RAWとは

「RAW」とはデジタルカメラなどに搭載されている記録形式の一つであり、CMOS センサーなどの「イメージセンサー」が捉えた豊富な光の情報をそのまま記録したデータです。「未加工」という意味から「RAW[ ロウ ] ( 生 )」と呼ばれています。

#### RAW現像とは

RAW データは「未加工」な状態であり、そのままでは映像として見ることができません。そのため、カメラ内部の画像処理回路やパソコンで RAW 現像ソフトを使って RAW データを映像化して、JPEG や TIFF などの画像ファイルに変換する必要があります。この変換作業を、銀塩フィルムの現像工程になぞらえて、RAW 現像と呼んでいます。

#### RAW現像のメリット

RAW データは、「イメージセンサー」が捉えた豊富な光の情報を保有しているため、画像を補正しても画質の劣化が少なく、忠実な色再現や美しい階調に仕上げる事が出来ます。また、パソコンの強力な計算能力を用いて映像化することで、カメラ内部の処理よりも高品位な映像を生成することが可能になります。



## SILKYPIX

DEVELOPER STUDIO

PRO  
11

ダウンロード販売価格

22,000円(税込)

パッケージ販売価格  
28,050円(税込)

プロフェッショナル版

11

ダウンロード販売価格

13,200円(税込)

スタンダード版

### SILKYPIX が選ばれる理由

#### 被写体のすべての色を正確に捉える忠実な色再現

SILKYPIX は独自の広色域な 3D カラーマッピングを用いることで、どの色相に対してもバランスの良い色再現を実現しています。また、色かぶりした画像データも被写体本来の色を高い精度で忠実に再現することができます。

#### イメージをあますところなく表現できる階調性

補正前にはしっかり階調表現されている画像でも明るさや色の補正をすると階調が損なわれることがあります。SILKYPIX では補正後においても、長年培った弊社独自の画像処理技術により、RAW データの情報を最大限に引き出し階調性を保持します。

#### 高感度でもデジタルを感じさせないノイズリダクション

SILKYPIX のノイズリダクションは高感度撮影や長時間撮影時などに発生するザラザラ感や、赤や緑や青が入り混じった色ノイズを強力なノイズリダクションにより自然な写真に上げることが可能です。



## 目的に合わせたワークフローで作業効率アップ

📁 セレクト

🔧 調整

🖨️ 印刷

メインウィンドウの表示が、写真選択のための「セレクト」セクション、画像の補正や調整をおこなう「調整」セクション、印刷結果を確認しながら印刷設定がおこなえる「印刷」セクションの3セクション切替えが可能です。作業に応じた最適な表示で、ワークフローの効率アップを実現します。

メディアからの取り込み / 振り分け機能 

New

PRO11

SILKYPIX上でメディアからパソコンへの取り込みと取り込み時にリネーム・フォルダ振り分けが可能です。

## RAWデータなら撮影時に細かな設定をしなくても後から高画質に調整可能

RAWデータであれば画質の劣化が少なく撮影時の設定と同じ補正が後からパソコン上で調整することが可能です。

調整前

調整後

露出補正(明るさ)・ホワイトバランス(色合い)・調子(メリハリ)を調整

67 種類のテイスト搭載

あらかじめ登録されている「テイスト」から選択するだけで様々な作風に仕上がります。

傾き補正 / トリミングも自由自在

## 日本製ならではのこだわり

日本製ならではのわかりやすい機能名、フィルムの現像をおこなっていた方にもなじみのある用語を使用しています。

はじめての方でもわかりやすい画面設計

画像調整が初めての方でも直感的でわかりやすい画面設計。基本調整が上から順番に並んでおり、迷わず基本調整をおこなえます。

## “Auto領域指定ツール”で部分的な光源の補正を New PRO11

通常画像全体の光源を平均的に見て調整するオートホワイトバランスですが、“Auto領域指定ツール”は任意の部分を範囲選択してその部分のみの光源から「オートホワイトバランス」を適用させることができます。

元画像

ノーマルAWBで調整

Auto領域指定で調整

適用させたい光源の領域を指定▲

## 新しいデモザイク処理で高解像を実現 New

シリーズ発売以来初の新しいデモザイク処理技術を搭載。画像を開いた瞬間に今までにない高解像な画像を体験できます。※

旧デモザイク処理

新デモザイク処理(クリアビュー)

※ベイヤー配列のセンサーを搭載した機種で撮影されたRAWデータが対象。

画像細部の解像感を従来よりも高く表現できます。

## “白レベル”で画像をクリアな印象に New

従来搭載している「黒レベル」とあわせて、コントラスト調整がより細かくおこなうことができます。

調整前

調整後

## 新たに2種類加わった合成モード New PRO11 その他の合成モードはWEBサイトよりご覧ください。

▼代表コマ画像

画像2 + 画像3 + 画像4

4枚の撮影画像からそれぞれの方法で合成すると...

多重露光合成

多重露光(動体)合成

元画像1枚

超解像合成後

超解像 

New

画素数を1.5倍もしくは2倍まで増幅させてから合成することで、1枚では表現できない高解像な写真に仕上がります。画素数が大きくなりますので大きくプリントしても細部が鮮明になり、トリミングしても高い解像感を表現できます。

※使用できる画像の画素数に制限があります。詳しくはWEBサイトをご覧ください。

多重露光(動体) 

New

動いている被写体を一般的な多重露光で合成すると合成結果もずれて合成されますが、多重露光(動体)は代表コマ(画像)に写っている被写体のみを残して、それ以外の動いている被写体を残さず合成します。さらにノイズも軽減させる効果があります。



## 写り込んだ不要物を消す“スポッティングツール”

センサーのごみが写り込んでしまったときもワンクリックで除去できます。



## 直感的に不要物を消すことができる“修整ブラシ” **New PRO 11**

プレビュー画面上で消したい被写体をブラシで選択し、「コピー」、「修整」がおこなえます。



## “部分補正ツール”で選択範囲のみの補正を。 **PRO 11**

指定した範囲だけに明るさやホワイトバランスなどの調整ができます。



### 新たに“明瞭度”“シャープ”を搭載 **New PRO 11**

「明瞭度」を使用し人物の肌のみ滑らかにすることが可能です。



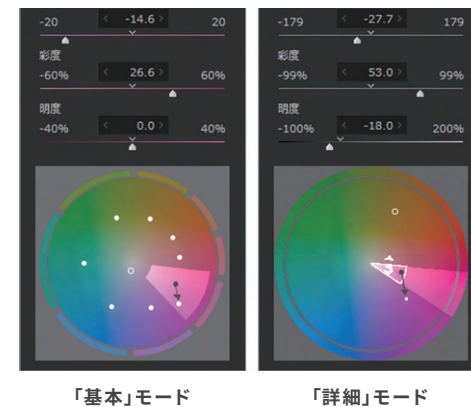
## DNGデータに含まれる領域情報(Semantic Masks)に対応※ **New PRO 11**

iPhoneで撮影可能なApple ProRAWのDNGデータに含まれる領域情報(Semantic Masks)を利用して簡単な範囲選択で部分補正がおこなえます。※対応カメラについては対応カメラ一覧をご確認ください。



## “ファインカラーコントローラ”で特定の色を変える。

色ごとに明るさや彩度の調整がおこなえます。



さらに細かな色相・彩度での色指定と大きく色変換できる「詳細」モード **New**



## 写真編集をさらに楽しむための様々な機能

### アイコンやスライダーの大きさ変更

アイコンやスライダーが小さくて見づらいという方も安心してご利用いただけます。

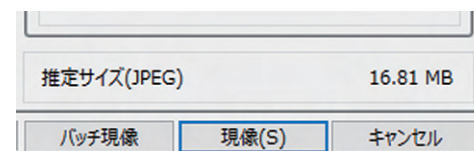


### 画面のレイアウトも自由自在

よく使う機能を並べるなど、使いやすい画面配置にすることができます。



### JPEG出力前に推定ファイルサイズを表示 **New**



### FUJIFILM/ Panasonicの撮影時設定したフォトスタイル/フィルムシミュレーションを自動的に適用 **New**

### 847種類※のRAWデータに対応

異なるメーカーのカメラをお使いでも、SILKYPiXだけで現像することができます。※2023年6月現在

